



平久江祐司 Yuji HIRAKUE

教授 Professor

修士(図書館情報学・教育学) Master of Library and Information Science,
Master of Education

Keywords: 学校図書館, 主体的学習, 専門的人材育成, 情報リテラシー

Contact: hirakue@slis.tsukuba.ac.jp

Web: <http://jslis.jp/>

IMAGINE
THE
FUTURE.



筑波大学
University of Tsukuba

Graduate
School of
Library,
Information and
Media Studies

研究概要

学校図書館の研究領域には、主に学校図書館経営、専門的人材育成、学習支援、読書活動支援、外国の学校図書館研究等があります。これらの研究には、基礎的な知識として図書館情報学と教育学の2つの学問領域の専門知識が求められます。また、先述の学校図書館の5つの研究領域には、こうした基礎知識の他に、経営学、社会学、心理学等の関連する学問領域の専門知識が必要になります。学校図書館研究では、これらの学問領域から援用した多様な研究アプローチを用いま

す。そうした意味では、学校図書館の研究領域は、総合的・学際的な研究領域であるといえます。私の研究は、主に学校図書館経営、専門的人材育成、学習支援、外国の学校図書館の研究が中心になります。これらの研究領域には、近年学校図書館ネットワーク、電子図書館の経営、電子ブックの活用、専門職養成の制度化とその質的保障、アクティブラーニングの導入等の新しい課題が見られます。これらの新しい課題を踏まえつつ、現在研究に取り組んでいます。

学校図書館の主な研究領域

- 図書館情報学と教育学の学際的な研究領域
+ 経営学、社会学等の関連する学問領域の研究

KW: 経営, 人材育成, 学習支援, 読書活動支援, 外国研究

学校教育において学校図書館を効果的・効率的に経営し、活用し、支援していくための研究

現代の学校図書館(学習・情報センター)をどのように経営していくか

現代の学校図書館システムを担当する専門的職員をどのように育成していくか

学校図書館で情報リテラシーをどのように育成していくか

外国では学校図書館の経営と専門職員の養成をどのように行っているか

論文

- 1) 吉澤小百合, 平久江祐司「小中学校司書教諭・学校司書の学習支援に関する職務への教員の要望: 質問紙調査の分析から」『日本図書館情報学会誌』63(3), 2017, p.141-158.
- 2) 平久江祐司「学校図書館に関する国内の研究動向」『学校図書館への研究アプローチ』日本図書館情報学会研究委員会編, 勉誠出版, 2017, p.13-28.
- 3) 平久江祐司「学校図書館の活動」『図書館情報学を学ぶ人のために』逸村裕ほか編, 世界思想社, 2017, p.67-76.
- 4) 浅野真紀子, 平久江祐司「探究的な学習における学校図書館の支援の在り方」『図書館情報メディア研究』14(1), 2016, p.1-20.
- 5) 小竹諒, 平久江祐司「教員研修機関における著作権研修運営の現状と課題」『情報メディア研究』13(1), 2015, p.49-58.

社会貢献活動

文部科学省「これからの学校図書館担当職員に求められる役割及びその資質の向上に関する調査研究協力者会議」(平成25~26年), 「学校図書館の整備充実に関する調査研究協力者会議」(平成27~29年), 「子供の読書活動推進に関する有識者会議」(平成29~30年)の委員として図書館や読書活動の制度設計に提言したり, 学校図書館の国際大会「2016IASL 東京大会」の広報委員長や各地の学校図書館研修の講師として啓蒙活動や担当者養成に尽力しています。

メッセージ

学校教育ではアクティブラーニング等の導入により, 主体的学習の質の向上が図られています。学校図書館には, 協働学習, 授業支援, 資料情報提供のセンターとして機能し, 主体的学習を支援していく役割が強く求められています。こうした役割の実現には, 高度な専門職員(学校司書, 司書教諭)が必要となります。本ゼミは国内で唯一学部から大学院博士課程まで一貫して学校図書館研究を行っているゼミです。本ゼミで学校図書館について学んでみませんか。

関連情報サイト

- 1) <http://jslis.jp/>
- 2) <http://www.jsims.jp/>